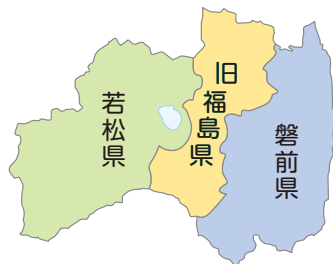


未来へつなぐ、福島県政150周年

福島県は、令和8年8月21日に、県政150周年という大きな節目を迎えます。

これを記念し、県では、令和8年1月から12月まで、県主催の記念事業および県政150周年を一緒に祝い、盛り上げてくださる市町村・企業・団体の皆さまとの連携事業を展開しています。

福島県の成り立ち



1876（明治9）年8月21日に、旧福島県、磐前（いわさき）県、若松県が合併し、ほぼ現在の福島県の形が誕生しました。今年の8月21日（県民の日）に県政150周年を迎えます。

県主催の記念事業

「大ゴッホ展」や「ふくしまデスティネーションキャンペーン」などの特別企画をはじめ、各種コンテストにおける「150周年賞」の創設や節目となる事業とのコラボ企画、体験企画、プレゼント企画など、県政150周年を記念した事業を県全体で展開しています。

コンセプトムービー



福島県が誕生した1876年当時の本県ゆかりの人物たちに思いをはせる象徴的なプロローグから始まり、さまざまな出来事を積み重ねてきた150年の歩みをコンパクトに紹介しています。

福島県政150周年記念誌

150年間の主な出来事のほか、災害からの復興・再生や生活基盤、産業など各分野における本県の歩みを詳しく知ることができます。こども版記念誌と併せて、8月下旬ごろに特設サイトへ掲載します。

特設サイト



上記の各コンテンツをご覧いただけるほか、記念事業などの情報をまとめて掲載しています。ロゴマークも特設サイトからダウンロードいただけます（使用の際は規程などをご確認ください）。

記念ロゴマーク



海・山・湖... 自然とともに四季がめぐる、ふくしまの風景。150年の歩みと多彩な風土をあたにし、過去と未来をつなぐシンボルとして図案化。土地の記憶を胸に、新しい時代へと踏み出す想いが込められています。

※「ふくしまクリエイターズバンク」に登録の井上 淳さん作成

知事メッセージ -Message-



「挑戦」と「誇り」を未来へ

福島県知事 内堀 雅雄

8月21日、福島県は県政150周年という大きな節目を迎えます。本県にとってこの150年は、正に挑戦の歴史であり、幾多の逆境や困難に立ち向かい、乗り越えてきた先人たちの努力が、今日の福島礎を築いています。

こうした先人たちの決してあきらめない不屈の精神や、ふるさとを愛する心は、今を生きる私たちにも、ふるさとに対する誇り「ふくしまプライド。」として大切に受け継がれています。

この「挑戦」と「誇り」を次の世代へとつないでいき、笑顔と希望に満ちあふれた福島県未来を共に創っていきましょう。

県政150年のあゆみ

明治

- 1876 (明治 9) 年 8月21日に旧福島県、磐前 (いわさき) 県、若松県が合併し、ほぼ現在の福島県の形が誕生
1882 (明治15) 年 安積疏水完成



(提供: 郡山市)

- 1884 (明治17) 年 磐城炭礦社設立
1887 (明治20) 年 東北本線開通
1888 (明治21) 年 磐梯山噴火
1893 (明治26) 年 吾妻山噴火
1900 (明治33) 年 安達太良山噴火
1902 (明治35) 年 明治最大の暴風雨発生

大正

- 1913 (大正 2) 年 県内各地で大洪水発生
1919 (大正 8) 年 野口英世博士が黄熱病原体の研究論文を発表



(提供: 公益財団法人野口英世記念会)

昭和

- 1929 (昭和 4) 年 県立図書館開館
1934 (昭和 9) 年 水郡線開通
1939 (昭和14) 年 第二次世界大戦開戦
1945 (昭和20) 年 郡山空襲
第二次世界大戦終戦
1950 (昭和25) 年 磐梯吾妻・猪苗代地域が磐梯朝日国立公園に指定
1951 (昭和26) 年 小名浜港重要港湾に指定
1965 (昭和40) 年 鶴ヶ城天守閣再建



- 1966 (昭和41) 年 常磐ハイアンセンターオープン
1974 (昭和49) 年 相馬港重要港湾に指定
1975 (昭和50) 年 東北自動車道県域全線開通
1978 (昭和53) 年 相馬野馬追が国重要無形民俗文化財に指定
1982 (昭和57) 年 東北新幹線開業

平成

- 1993 (平成 5) 年 福島空港開港
1995 (平成 7) 年 第50回国民体育大会 (ふくしま国体) 開催
1997 (平成 9) 年 県民の日 (8月21日) 制定
1997 (平成 9) 年 ナショナルトレーニングセンター「Jヴィレッジ」 檜葉町・広野町にオープン

- 2000 (平成12) 年 ふくしま海洋科学館 (アクアマリンふくしま) 開館



- 2001 (平成13) 年 ジャパンエキスポイン福島2001 (うつくしま未来博) 開催

- 2004 (平成16) 年 新潟・福島豪雨発生
2005 (平成17) 年 尾瀬がラムサール条約湿地に登録
2011 (平成23) 年 東日本大震災・原子力災害発生
2011 (平成23) 年 新潟・福島豪雨発生
只見線一部不通

- 2015 (平成27) 年 常磐富岡IC～浪江IC間開通
常磐自動車道全線開通



- 2019 (平成31) 年 Jヴィレッジ全面再開 (原発事故発生後の収束拠点からの復旧)

令和

- 2019 (令和 元) 年 台風19号による被害発生
2020 (令和 2) 年 新型コロナウイルス感染拡大
2020 (令和 2) 年 「東日本大震災・原子力災害伝承館」開館
2021 (令和 3) 年 東北中央自動車道 (相馬福島道路) 開通
2021 (令和 3) 年 復興五輪東京2020オリンピック・パラリンピック開催

- Jヴィレッジから聖火リレーがグランドスタート
県営あづま球場にて野球・ソフトボール開幕
2022 (令和 4) 年 全国新酒鑑評会金賞受賞数9回連続日本一



- 2022 (令和 4) 年 只見線全線再開 (2011 (平成23) 年7月新潟・福島豪雨による長期不通からの復旧)

- 2023 (令和 5) 年 福島国際研究教育機構 (F-REI) 設立
2025 (令和 7) 年 猪苗代湖がラムサール条約湿地に登録
2025 (令和 7) 年 東京2025デフリンピックサッカー競技がJヴィレッジで開催



- 2026 (令和 8) 年 復興祈念公園開園
2026 (令和 8) 年 福島県政150周年

県政150周年を広く発信していくため、市町村・企業・団体の皆さまにご協力いただき、さまざまな連携事業を展開しています。主な取り組みをご紹介します!!

県政150周年記念キャンペーン

記念ロゴマーク 特別日付印

記念ロゴマークを使用した特別日付印を、ご希望の方へ押印しています。

期 間 12月31日(木)まで

実施場所

- 福島中央郵便局
- 福島県庁内郵便局
- 郡山郵便局
- 会津若松郵便局
- いわき郵便局
- 白河郵便局



福島交通飯坂電車 オリジナルヘッドマーク

県政150周年記念のオリジナルヘッドマークを装着して運行しています。レトロ電車には、福島県旗の色である「あかみだいだい」を背景としたヘッドマークを装着しています。

期 間
12月31日(木)
まで



※このほかの取り組みについては、県政150周年特設サイトをご覧ください。

県政150周年記念コラボ・記念商品



『ロッサージュ』 パッケージリニューアル

県花「しゃくなげ」(仏語ロサージュ)をモチーフに1970年に誕生した焼き菓子『ロッサージュ』。福島県政150周年を記念してパッケージを一新し、リニューアル販売しています。

■ 株式会社みよし



福島県政150周年記念 珈琲ドリップパック

「県政150周年」「野口英世生誕150年」「会津番屋館開店50周年」を記念したパッケージの珈琲ドリップパックです。

■ 會津番屋館



川俣シャモの プリンどら焼き

川俣町の特産地鶏「川俣シャモ」の卵で作ったプリンと、生クリームをどら焼きの生地で挟みました。パッケージに記念ロゴマークを使用しています。

■ 株式会社グリム

アサヒスーパードライ 福島県政150周年 記念ラベル

県政150周年を記念した特別なラベルの「スーパードライ」(瓶500ml)です。

※福島県内の飲食店などを中心に提供予定。

■ アサヒビール株式会社東北支社



日本酒「ICHI-GO-CAN」シリーズ

ふくしまデスティネーションキャンペーンおよび県政150周年に合わせて、福島県内3地方を象徴する特急車両と記念ロゴマークをラベルのデザインに用いた日本酒です。

■ 株式会社 Agnavi



※各商品の取扱店舗については、県政150周年特設サイトをご覧ください。※販売を終了している場合がありますので、ご了承ください。

フォトメッセージ大募集!!



**福島県政150周年記念
フォトメッセージ大募集!**

募集テーマ
ふくしまのここがスキ!
～未来へ遺したいふくしま～

福島県は、2026年に県政150周年を迎えます。福島県のスキ!を写真とメッセージで大募集!応募いただいたフォトメッセージは特設サイトや記念式典などで紹介予定です。

募集期間
2026年5/28(木)～12/28(月)
●第1次締切 6/30(火) ●第2次締切 12/28(月)
応募いただいた方にオリジナル壁紙をプレゼントします!

募集内容
テーマに沿った写真とメッセージを下記二次元コードから応募ください。

応募対象
福島県に想いを寄せていただいている皆さま
●個人 ●団体 ●企業 ●グループ
※県内外を問いません。

活用方法
●特設サイトへ掲載 ●記念式典でご紹介
※第1次締切までに応募いただいたフォトメッセージを記念式典でご紹介します。

主権: 福島県 問い合わせ先: 福島県文化スポーツ局文化企画課 024-521-8633
福島県政150周年

県政150周年の節目を彩る、皆さまからのフォトメッセージを募集しています。

ふくしまの自然や歴史・文化、食、日々の暮らしなどの写真とともに、メッセージをお寄せください!

応募テーマ

『ふくしまのここがスキ!』
～未来へ遺したいふくしま～

応募内容

応募テーマに沿った写真とメッセージをお寄せください。

スマホ写真や日常の一コマでOK!

応募対象

福島県に想いを寄せていただいている皆さま
(県内外、個人、企業・団体、グループを問いません)

応募期間

12月28日(月)まで

応募方法

スマートフォン、パソコンから
応募フォームへアクセス

応募者プレゼント

福島県政150周年記念オリジナル壁紙を
プレゼント!

応募フォーム
はこちら



お寄せいただいた写真とメッセージは
特設サイトなどでご紹介します。

記念式典のお知らせ

8月21日(金)の県民の日に、県政150周年記念式典を開催します。

※ご参加は招待者のみとなります。一般の方のご来場はできませんので、ストリーミング配信やアーカイブ配信をご覧ください。

日時

8月21日(金)
午後1時30分～午後2時50分

場所

とうほう・みんなの
文化センター
(福島県文化センター)

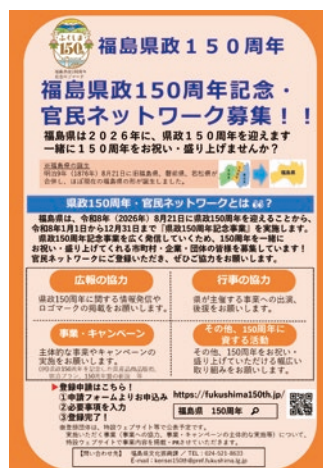
詳しくは
こちら



県政150周年記念・官民ネットワーク募集中

県政150周年を一緒に祝い、盛り上げていただける市町村・企業・団体の皆さまを募集しています!!

令和8年6月末現在、283件のご参加をいただいています。



**福島県政150周年
官民ネットワーク募集!!**

福島県は2026年に、県政150周年を迎えます。一緒に150周年をお祝い・盛り上げませんか?

福島県は、令和8年(2026年)8月21日に県政150周年を迎えることから、令和8年1月1日から12月31日まで「(県政150周年記念事業)」を実施します。県政150周年記念事業を広く発信していくため、150周年を一緒に祝い、盛り上げてくれる市町村・企業・団体の皆様を募集しています!官民ネットワークにご参加いただき、ぜひご協力をお願いします。

県政150周年・官民ネットワークとは?
福島県は、令和8年(2026年)8月21日に県政150周年を迎えることから、令和8年1月1日から12月31日まで「(県政150周年記念事業)」を実施します。県政150周年記念事業を広く発信していくため、150周年を一緒に祝い、盛り上げてくれる市町村・企業・団体の皆様を募集しています!官民ネットワークにご参加いただき、ぜひご協力をお願いします。

広報の協力	行事の協力
県政150周年に関する情報発信やロゴマークの掲載をお願いします。	県が主催する事業への出演、後援をお願いします。
主体的な事業やキャンペーンの実施をお願いします。	その他、150周年をお祝い・盛り上げていただける幅広い取り組みをお願いします。

※参加費は無料です!
①申請フォームより申込み
②必要事項を入力
③募集完了!

申請フォームは、特設ウェブサイトからご提出ください。
募集期間: 令和8年(2026年)1月1日～12月31日
お問い合わせ: 県政150周年事務局 024-521-8633
Eメール: kwanmin150@fukushima.jp

県政150周年に関する情報発信や記念ロゴマークを使用した広報のほか、主体的なキャンペーンの実施、県が主催する事業への出演・後援などのご協力をお願いしています。官民ネットワークにご参加いただき、各種取り組みへの積極的なご協力をお願いします。

詳しくは
こちら

